



生活環境学研究室（吉原研究室）

Life Environmentology Laboratory

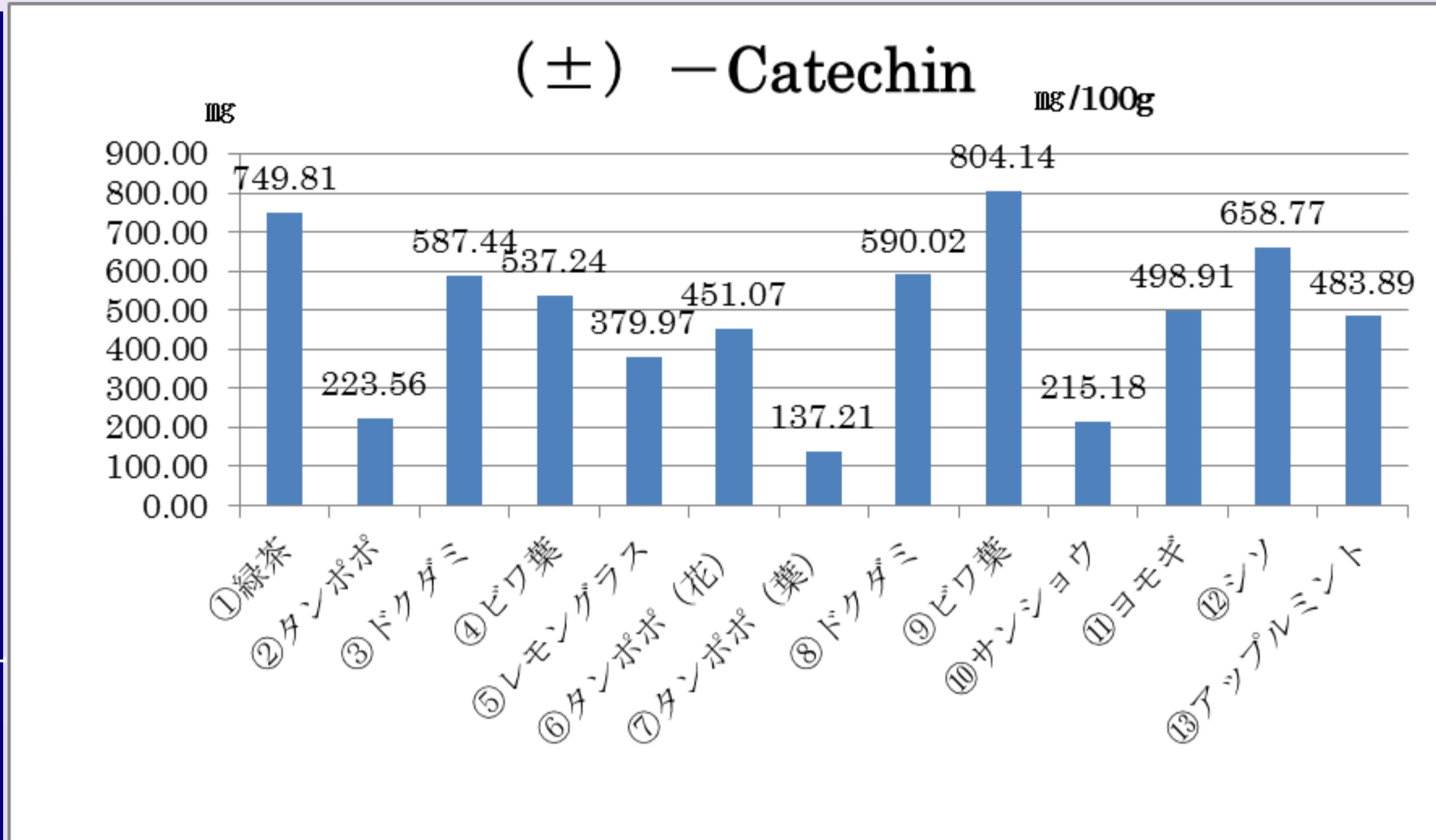
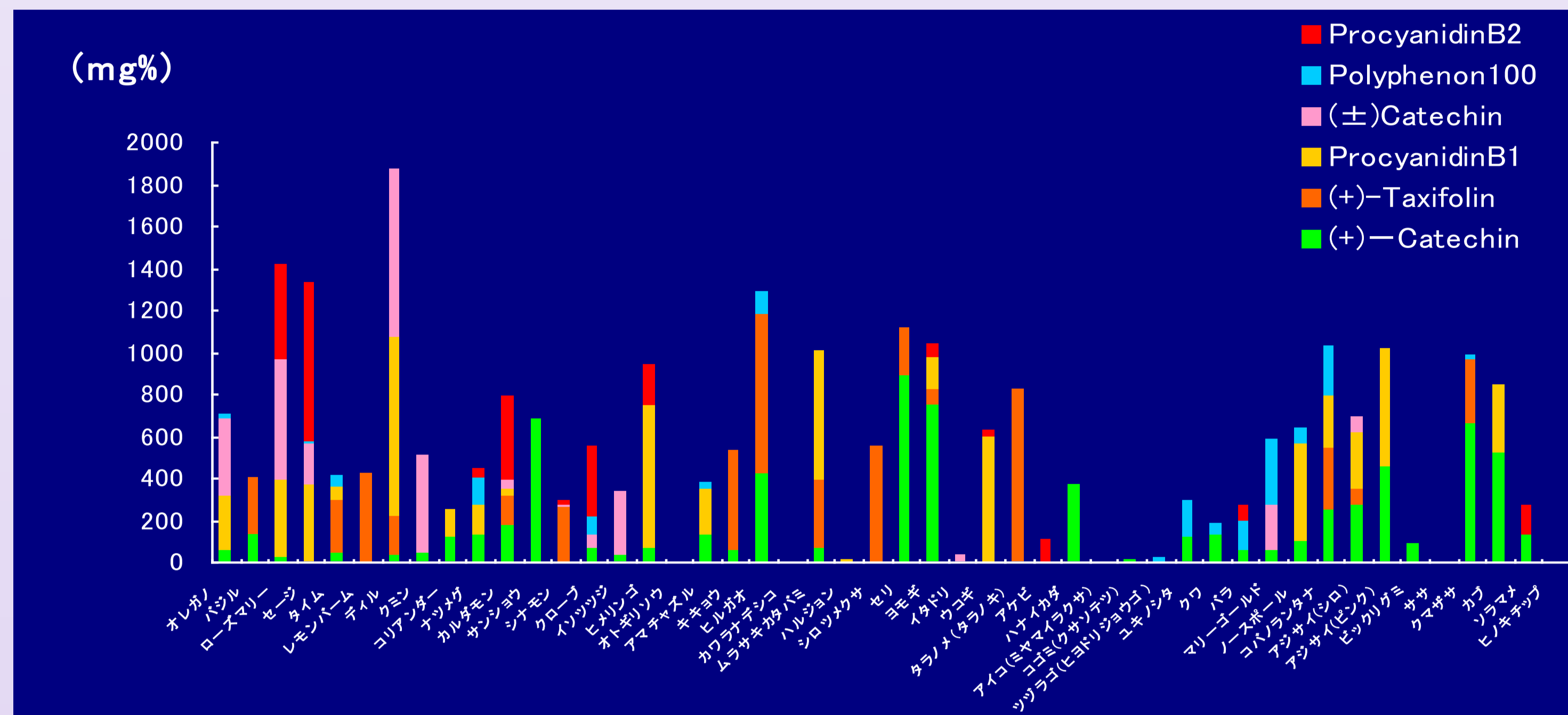
生活における諸問題を取りあげながら、その改善法を含め、より快適にするための提案をしています。衣・食・住環境・化粧品および医薬品などに着目してみると「生活のなかの諸問題」が見えてきます。

研究・活動テーマ①植物の有効利用

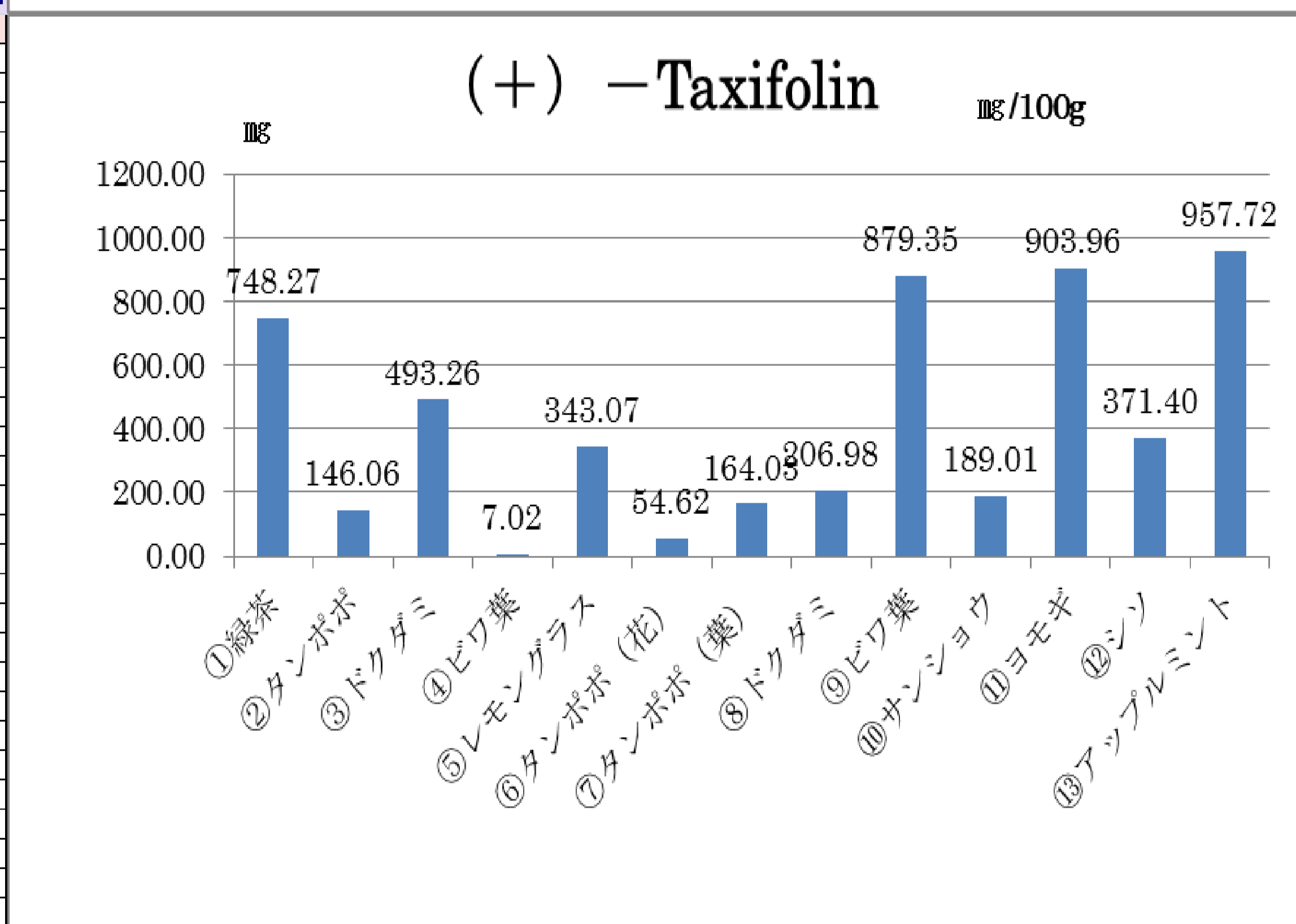
ここ数年植物葉（植物、ハーブ、スパイス、健康茶葉など）に興味を持ち卒業研究としても取り上げている。有効活性成分は、ポリフェノール類であり、それらの生理作用、薬理作用にある。

薬理作用の紹介→血中コレステロール低下・脂肪分解・血圧、血糖上昇抑制など

図表に植物をはじめ多くの植物、ハーブ、健康茶のポリフェノール含有量を示す。



試料	(+)-Catechin	(+)-Taxifolin	Pro-B1	(±)-Catechin	Polyphenon100	Pro-B2	Total
オレガノ	58.18		253.14	367.64	23.99		
バジル	127.4	276.57					
ローズマリー	409.2	302	106.9	338.7			128.3
セージ			367.91	197.55	10.92		752.07
タイム	42.67	251.59	61.97		54.8		
レモンバーム		421.06					
ディール	34.69	181.62	858.45	794.03			
クミン	39.11			466.4			
ナツメグ	131.21		136.74		132.53	45.58	
サンショウ	680.89						
シナモン	431.94	263.25		5.25		25.3	
クローブ	88	109.66		165.46	82.48	339.48	
ローリエ	668.7	455.8	815	834.9	189.9	78.2	
イタリアンパセリ	777.4			838.7			
オールスパイス	212.3	78.2		65.3	29.66		36.98
コショウ	12						26
サフラン				25.63			
ウコン	125.4	38.99	110				123
ショウガ		71.9					
バブリカ			23				99.6
クミン	12.36	56.33					99.8
ワセビ				121.9	12	111.3	
シソ	430	215.6	992.4				
コリアンダー	117.3		131.87				
カルダモン	175.63	140.51	27.34	44.14			399.3
ルッコラ	7.3	291	455.1	810.4			
クレソン				315.6		321.1	
セルフィーユ	103		177.3	36.9	3.7		
ペパーミント		33.5	2.7	134.2	0.1		
キャラウェイ	540.92	38.3			39.25	26.33	36.33



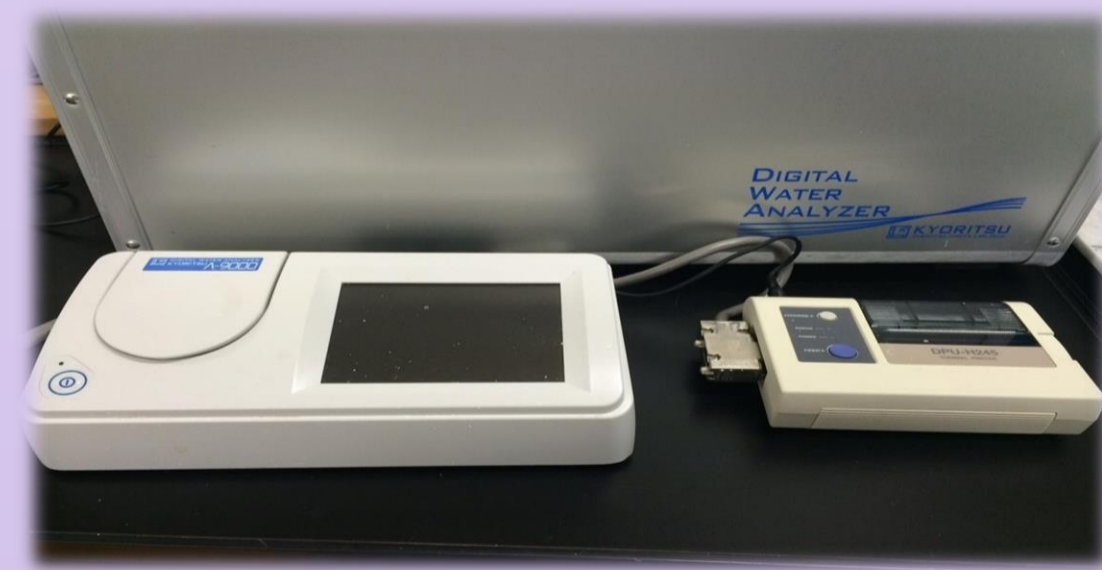
②天恵緑汁など農薬の代替品

バウル・ヘルマン・ミュラーが合成したDDTが30年の時を経たのち大きな健康問題、環境汚染を招いた。1971年以降使用禁止ではあるが農薬は毒物、劇物の割合が全体のおよそ3割を占めており代替品を研究している。



ワイン、木酢液そしてせり、よもぎの浸出溶液を散布してみた。せり、よもぎにも、やはりポリフェノール含有量が高値である。そこで

③食品廃棄物で室内環境の改善対策
水質計を用いて食品廃棄物やハーブ、植物を試料としてアンモニア除去率を求め評価している。



水質計
(共同理化学研製
λ9000)



最近の就職先；日本郵便(株)
医療法人IMSグループ
東武トラベル、花王化粧品
(株)サティスファクトリー
インターナショナル(廃棄物処理)

共同研究；
共同印刷
増野果樹園(淡路島)
ノザキ製菓(株)
和光堂など
※食品分析・商品分析・企業における環境活動の提案など

吉原 富子(教授・理学修士・医学博士)

寅年、さそり座(寅の如く勇猛、柔軟そして俊足・・・だった！)

研究室は明るく、のびやかな独創性を養うような雰囲気を感じている。卒業研究も何か一つ新しい発見を導くような独創性が必要なのは。研究と同じくらい必要なことがある。それは生きる力、何事にも勇気と情熱をもって立ち向かえる逞しさである。ゼミでは最近の動向をふまえて多くのテーマについて議論する環境会議を開催している。また地域が主催するイベントのボランティア活動もする。